

2月
2018年
NO.143

TOYAKO
とや
広報

／ 今日から大人の仲間入り ／



祝 成人



加藤 遥貴くん
(はるき)
貴之さん・垂貴絵さん
11月1日生 入1区



福島 滉人くん
(あきと)
玲央さん・志保美さん
11月26日生 緑沢



菊地 咲ちゃん
(さき)
良太さん・未奈さん
11月29日生 入1区



まちを好きになるアプリ



マチイロ

広報とやこ
議会だより
がスマートフォン
で見られます！

いつでもどこでも広報紙を読むことができるスマートフォン・
タブレット用無料アプリです。

毎月広報紙が発行されるとお知らせが届きます。

ダウンロードはこちらから→



今月のワンショット



健康福祉センターさわやか主催の学童保育栄養教室で
おにぎり作りを楽しむ児童たち

目次

- 3 地域おこし協力隊が出会ったステキな人紹介
pickup news
ビジターセンターで火山のおいしい実験
- 4 平成30年洞爺湖町成人式
町の未来を担う新成人の新たな門出
- 5 洞爺湖町の子どもたちの
学力の向上を目指して
- 8 **ジオの食の恵みを町内外に PR**
- 9 地域の力で地域の資源を守ろう
- 10 まちのわだい
- 12 お知らせ
「洞爺湖町地域食堂ほのぼの」を開設します
- 16 介護保険サービス～高齢者の在宅生活を支えるために～
- 17 さわやかだより
洞爺地区健康相談を行っています
- 18 読書の家から
わたしのうた ワンポイント手話
- 19 あぶた福祉会
どうする？どうなる？「がん」と言われたら
- 20 消防だより
- 21 ジオパーク通信
- 22 イベントカレンダー / 東奔西走



人口と世帯の動き

(先月比)

男	4,221人 (± 0)
女	4,817人 (- 10)
計	9,038人 (- 10)
世帯	4,958世帯 (- 7)

<平成29年12月31日現在>



今月の表紙

洞爺湖町成人式が1月
7日、洞爺湖町役場防災
研修ホールで行われ、新
成人53人が出席しまし
た。

— 関連記事 p 4 —



地域おこし協力隊が出会った /

ステキ

な人紹介

虻田の海を愛する力強い指導者

福島正和さん

(虻田1区)

昨 年1月、漁業振興の中核となる人材として「北海道青年漁業士」に認定された福島正和さん。虻田でホタテ養殖を営んでいます。

おじいさんが磯船一艘から始めた漁師も正和さんで三代目。小学2年生のころから、父親とともに船に乗り、中学に入った時には、自然と漁業の道に進むことを決めていました。虻田高校卒業後、道立

の漁業研修所で1年間漁師の勉強をしながら必要な資格を全て取得しました。

「普段の扱い方がホタテの成育に影響するのは間違いない」と貝を入れる水槽にはエアを入れておくなど、貝へのストレスを最小限に抑えるための配慮を欠かしません。漁協青年部部長に就いてからは、「地域の食材を使った食育を」と虻田小学校の依頼

インタビュー

地域おこし協力隊
渡邊 紀子



で「ホタテ授業」を始め、今年で6年目を迎えました。ホタテの生態や養殖作業、加工工程など、先生と一緒に組み立てながら進めています。

「海から見る虻田の浜や日の出は最高。毎年町が行う箱根中学生との交流事業のプログラムの一つとして、船に乗り海から虻田の浜を見てもらう。本当は、地元の子もたちこそ見せてあげたい」と郷土愛を語り、「新しいことを取り入れながら、今ある漁業で生活が維持できる、活気に満ちた地域であってほしい」と願います。

「子どもたちが自分と同じところで生まれ、自分が通った学校へ通い、自分と同じ景色を見て育っていくのがすごくうれしい」と故郷への想いはつきません。

pickup news



噴火で噴出した軽石や噴石を手にとる児童たち

当日は、食べ物の魅を使った噴煙実験や軽石と構造が似ているお菓子の「カルメ焼き」を作り、火山の仕組みを楽しく学びました。

1月20日、洞爺湖ビジターセンター・火山科学館の1月自然ふれあい行事「キッチン火山」が、同センター・火山科学館で開かれ、町内の児童らが、食材を使って1977年の有珠山噴火を再現しました。

ビジターセンターで火山のおいしい実験





平成 30 年洞爺湖町成人式

町の未来を担う 新成人の新たな門出

これを受けて新成人代表の佐野大樹さんと山本あゆみさんが「成人の日を期に一人ひとりが、何が出来るか見つめ直し、魅力ある地域づくりに参画していきたい」と二十歳の誓いを読み上げました。

引き続き行われた祝賀会では、久しぶりに再会した友人や中学校の恩師と近況報告や懐かしい話に花を咲かせていました。最後には、特産品や商品券が当たるクイズ大会が行われ、会場は笑顔が溢れていました。

洞 爺湖町成人式が1月7日、洞爺湖町役場防災研修ホールで開かれ、53人の新成人が出席し、大人への一歩を踏み出しました。

式典では、真屋町長が「今日を節目にこれから成人として生きていく思いや決意を胸に刻んでほしい。洞爺湖町で生まれ育った誇りを胸に、しっかりと地に足をつけ、頑張ってください」と激励。次に佐々木町議会議長が祝辞を述べました。



子どもたちの 学力の向上を目指して

～平成 29 年度全国学力・学習状況調査の結果概要～

昨年の4月18日（火）に全国一斉で学力・学習状況調査が行われました。当日は、洞爺湖町をはじめ、胆振のほとんどの市町が暴風雨による臨時休校のため後日調査となりました。



児童・生徒の学力向上には、学校はもちろん、保護者や地域の皆さんにも現状を理解してもらい、学校・家庭・地域が連携していくことが必要なことから、調査結果の概要をお知らせします。また、町のホームページでは、児童・生徒質問調査、学校質問調査なども掲載します。

■問合せ 教育委員会管理課学校教育グループ（☎ 74-3009）

調査の対象

町内の小学校6年生 43人（3校）
町内の中学校3年生 69人（2校）



調査の内容

①学力調査

- ・主に「知識」に関する問題～A問題（国語A、算数A、数学A）
身に付けなければ後の学習内容に影響を及ぼし、実生活で不可欠な知識や技能を問うもの
- ・主に「活用」に関する問題～B問題（国語B、算数B、数学B）
知識や技能などを実生活のさまざまな場面に活用する力を問うもの

②質問紙調査

- ・児童・生徒質問調査（生活・学習習慣に関すること）
- ・学校質問調査（学習指導に関すること）



学力調査の結果

1. 各教科の平均正答率

解答発表後に実施したため、参考記録となります。

数字は平均正答率で、平均正答率は各平均正答数を設問数で割った値の百分率です。都道府県と市町村の平均正答率％は、文部科学省方針で小数第3位四捨五入表示としています。

■小学校

	国語A	国語B	算数A	算数B
洞爺湖町	76%	53%	78%	39%
北海道（公立）	74%	56%	77%	44%
全 国（公立）	74.8%	57.5%	78.6%	45.9%

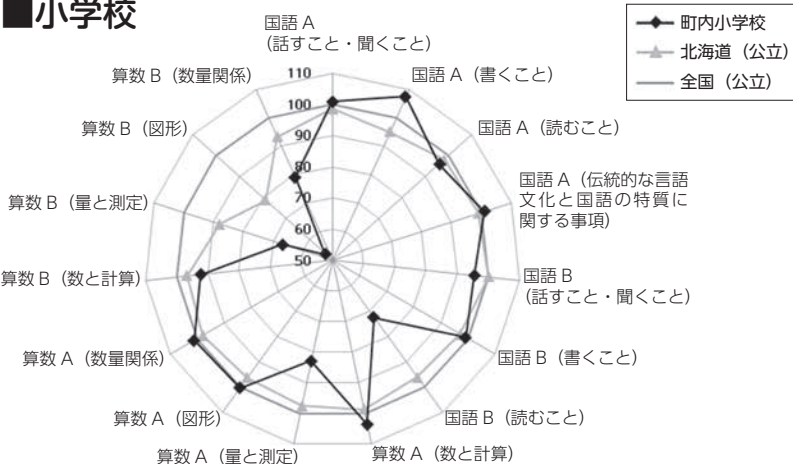
■中学校

	国語A	国語B	数学A	数学B
洞爺湖町	75%	66%	58%	42%
北海道（公立）	77%	72%	64%	47%
全 国（公立）	77.4%	72.2%	64.6%	48.1%

2. 各教科の状況

教科の領域別に全国を100とした場合の全道と洞爺湖町の状況をレーダーチャートで示したものです。町内全ての学校が後日実施のため、目安として示しています。(洞爺湖町の平均正答率÷全国平均正答率×100で算出)

■小学校

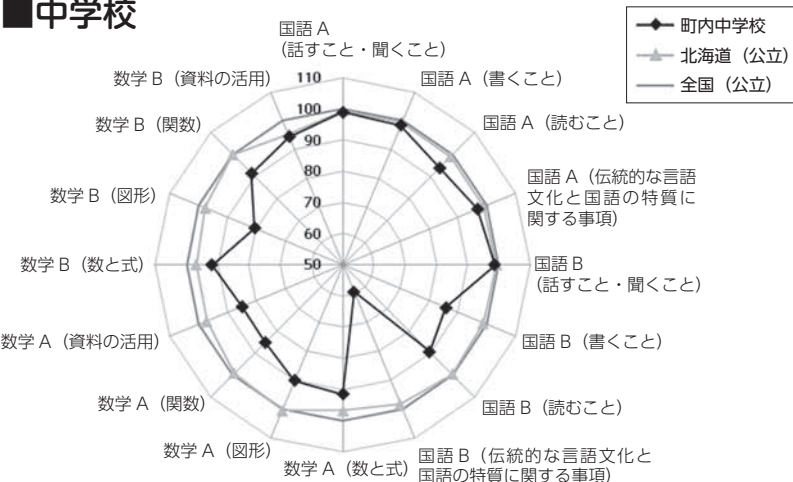


分析

- ・国語 A・B では、「書くこと」が他の領域より高くなっています。
- ・算数 A・B では、「数と計算」が他の領域より高くなっています。

※全ての学校が後日実施のため、全国平均正答率との差ではなく、領域別の状況を分析しています。

■中学校



分析

- ・国語 A・B では、「話すこと・聞くこと」が他の領域より高くなっています。
- ・数学 A では、「数と式」が他の領域より高くなっています。
- ・数学 B では、「資料の活用」が他の領域より高くなっています。

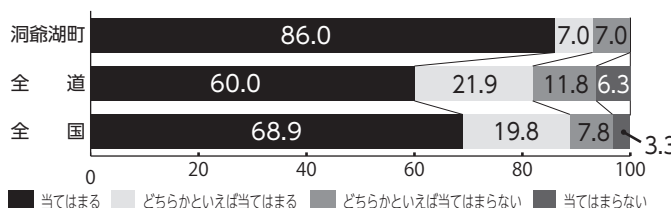
※全ての学校が後日実施のため、全国平均正答率との差ではなく、領域別の状況を分析しています。



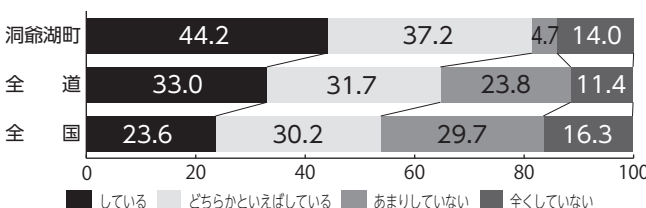
児童・生徒への質問

■小学校

Q 授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていた

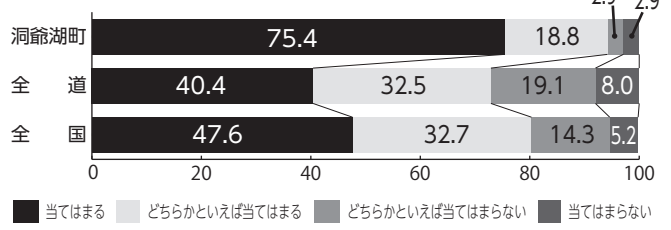


Q 家で学校の授業の復習をしている

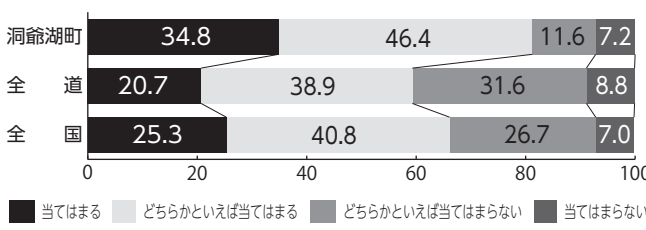


■中学校

Q 授業で扱うノートには、目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていた



Q 授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていた

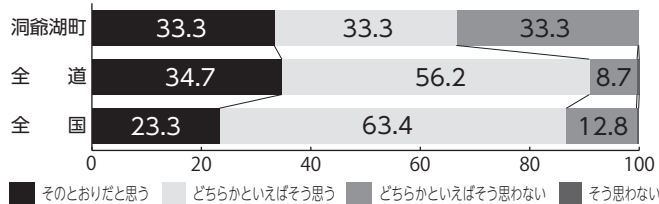




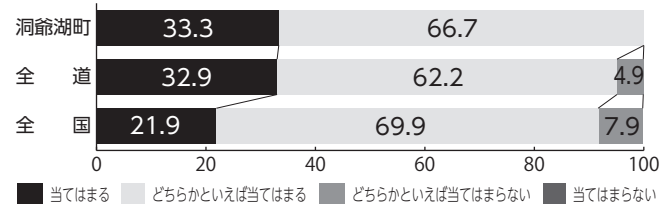
学校への質問

■小学校

Q 学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができる

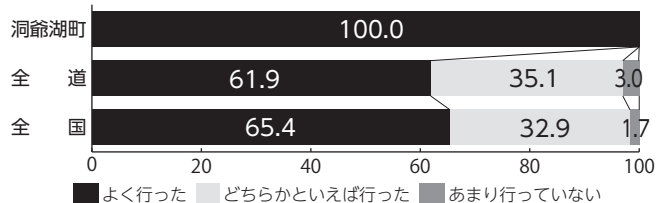


Q 自ら設定する課題や教員から設定される課題を理解して授業に取り組むことができる

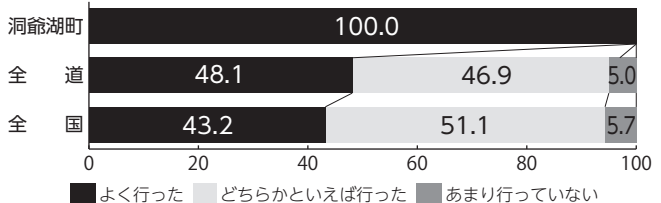


■中学校

Q 授業の中で目標（めあて・ねらい）を示す活動を計画的に取り入れた



Q 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れた



分析

■小学校

○児童への質問から

・「授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っています。

・「家で学校の授業の復習をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っています。

○学校への質問から

・「学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができている」と回答した学校の割合が、全国を上回っています。

・「自ら設定する課題や教員から設定される課題を理解して授業に取り組むことができている」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っています。



児童が授業で扱うノートに学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書く習慣が身に付いたことにより、授業の学習内容を家で振り返るようになり、家庭学習の習慣化が図られたと考えられます。

授業において、児童がグループでの話し合いなどの活動で、目的意識をもって相手の考えを最後まで聞くことにより、児童が主体的に学習に取り組むようになったと考えられます。

■中学校

○生徒への質問から

・「授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っています。

・「授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っています。

○学校への質問から

・全ての学校が、「授業の中で目標（めあて・ねらい）を示す活動を計画的に取り入れた」と回答しています。

・全ての学校が、「授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れた」と回答しています。



町全体で、授業における目標の提示や振り返りの位置付けについて共通理解を図り、各学校が組織的に取り組んだことにより、生徒が学習の見通しをもち、主体的に取り組むようになったと考えられます。

各学校の授業において、導入で目標を明確に示し、終末で学習内容を振り返る活動を位置付けたことにより、授業改善が図られ、学習内容の定着につながったと考えられます。



洞爺湖町の学力向上への取り組み

- ①洞爺湖町スタンダード10研修委員会で策定した「洞爺湖町自立的学びのためのスタンダード10」の全町的取り組みへの支援
- ②長期休業中や放課後の補充学習と町の放課後学習支援（地域未来塾）の実施
- ③教職員の資質向上のための町独自の先進校視察研修の実施
- ④町独自の「標準学力調査（全面改訂版）」の実施
- ⑤支援員の手厚い配置
- ⑥平日、土日の家庭学習強化の取り組みの実施（PTAへの呼びかけ文書の作成など）



ジオの食の恵み

を町内外にPR

豊かな自然と恵まれた気候、おいしい食材が揃う洞爺湖町。その多彩な魅力を、食を通して町内外にPRする取り組みを行いました。

■問合せ 洞爺総合支所農業振興課 (☎ 82-5111)

マルヤマ meets 洞爺湖町 2017

10月19日から22日と11月9日から12日の合計8日間にわたり、札幌市中央区にある商業施設マルヤマクラスで「マルヤマ meets 洞爺湖町 2017」が行われ、洞爺野菜やホタテ、とうや湖和牛、新米、加工品などを販売し、多くの買い物客で賑わいました。

その他、ワークショップやマルヤマエリアの人気レストランで洞爺湖町の食材を使った特別メニューが提供されました。



多くの買い物客で賑わった「マルヤマ meets 洞爺湖町 2017」

ウィンザーホテル飯島総料理長 ～渾身のランチコースとともに～

ジオの恵み・美食と晩秋の装いの洞爺湖を楽しむ日

10月29日には、ジオの恵みの一つ、洞爺湖の景観を眺めながら食を楽しむバスツアーが行われ、札幌圏の住民37人が参加しました。

当日は、札幌市を出発し、有珠山金比羅山火口や洞爺湖ビジターセンター・火山科学館を見学した後、「ラ・ロカンダ・デル・ピットーレ」に移動し、ザ・ウィンザーホテル洞爺 リゾート&スパ 飯島 豪総料理長 渾身のランチコースを堪能しました。ランチ後は、ゴンドラの乗車体験やショッピングなどを行い、ジオの恵みを満喫しました。

札幌市から参加した女性は、「とてもおいしく、素材へのこだわりが感じられた。ジオパークは知らないことが多く、勉強になった」と笑顔を見せました。



食材のこだわりを語る飯島総料理長



渾身のランチコースを味わう参加者

「ジオの恵み」フードスクール

シェフが教える「洞爺野菜」を使った ちょっと贅沢な家庭料理

11月25日には、地元の魅力を再発見してもらおうとジオの恵みフードスクールが行われ、町内や近郊の住民22人が参加しました。

「Kitchen Support 青」主宰の青山則靖シェフを講師に招き、「洞爺野菜」を使ったちょっと贅沢な家庭料理をテーマに、豆色々と塩豚の煮込み（カスレ）と小豆とごぼうのピラフ、ホタテとかぼちゃのフリカッセ、根菜の千切りサラダ マスタードドレッシングの4品を学びました。

町内から参加した女性は、「普段、食べたり育てている地元の食材がこんなに変わるとは思わなかった」と改めて地元の良さを認識していました。



完成した料理



青山シェフ



青山シェフに食材の切り方のコツを教わる参加者

地域の力で 地域の資源を守ろう！



～平成 29 年度多面的機能支払交付金事業の活動事例紹介～

■問合せ 洞爺総合支所農業振興課 (☎ 82-5111)

農

地や農業用水などは、安全で安心な食料生産を支える生産基盤としての役割はもろろんのこと、国土・環境・生態系の保全など多面的な役割を担っている地域の大切な資源です。しかしながら、多くの集落で過疎化や高齢化が進行し、資源を守る地域のまとまりが弱まっています。

この事業は、農業者だけでなく地域住民、自治会、関係団体などが幅広く参加する活動組織を立ち上げ、これまでの保全活動に加えて、施設を長持ちさせるようなきめ細やかな手入れや農村の自然、景観などを守る地域共同活動の促進を目的に行っているものです。

発足から3年目を迎えた今年度も、町内4活動組織においては自らが策定した活動計画に基づき積極的に事業を展開したほか、管外視察や有識者との意見交換会など独自の取り組みを実施しました。平成30年度には新たな活動保全会が発足し、環境保全に資する活動を展開する予定です。

私たちの活動組織は多面的機能支払交付金を活用し、農地・農道などの地域資源の保全活動や機能向上のための共同活動に取り組んでいます。

花和地区環境保全会

▷技術研修の受講



◁農道周辺伐採

成香地域資源保全組合

◁植栽による景観美化活動



▷鳥獣被害防止柵の設置



活動事例

香川地区資源保全組合

◁第3者検討委員会



▷地域住民と花壇への植栽活動



大原地区環境保全会

▷活動計画の策定



◁農地近隣施設の草刈





さまざまな出し物が披露された新年演芸交流大会

会（洞爺湖町老人クラブ連合会主催）が、1月18日洞爺湖文化センターで開かれ、15団体約120人が参加し、カラオケや合唱などで会員同士の交流を深めました。

畠山三男同副会長のあいさつや来賓の真屋敏春町長、佐々木良一町議会議長の祝辞に続いて、交流大会が開演。

ステージでは、歌や踊り、合唱、紙芝居など、芸達者な皆さんの出し物が次々上演され、会場から拍手と声援が送られていました。

新春祝う演芸交流大会 余興披露で盛り上がる

文部科学大臣優秀教職員表彰 洞爺中事務職員阿部さん

洞爺中学校事務職員の阿部秀彦さんが文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞し、1月18日に遠藤教育長を訪ね、表彰を報告しました。

阿部さんは、ICT機器に精通し、テストの点数や授業態度を入力すると成績に反映されるシステム作りなどを行い、校務の軽減化に成果を上げたことやネット

パトロール業務を担い、生徒・保護者向けの情報モラル教育を実施。

また、洞爺湖有珠火山マイスターとして防災教育や有珠山のフィールドワークを実践する活動が評価されました。

阿部さんは「今後も学校や子どもたちのために活動が続けていきたい」と話しました。



賞状を手にする阿部さん

各地域の老人クラブが余興を披露して新年を祝う新年演芸交流大会

給食に地元ホタテのカレー いぶり噴火湾漁協提供

噴火湾産のホタテをふんだんに使用した学校給食が、町内小中学校で振る舞われ、児童らがおいしく平らげました。

いぶり噴火湾漁業協同組合が、児童らに地元のホタテのおいしさを知ってもらおうと、2年貝195gを無償で提供。カレーの日の1月22日にホタテカレーとして、虻田小、中学校と洞爺湖温泉小学校の給食に登場しました。虻田小の1年2組では、普段から人気のカレーとあっておかわりが続出。「ホタテの出汁がきいていて、甘みもあり、めっちゃおいしい」とあっという間に完食していました。洞爺地区では、1月29



ホタテカレーをおいしそうに頬張る児童たち

日の給食に、ホタテの甘辛煮として提供されました。



集中して作品づくりに励む会員たち

ウィメンズネットワーク洞爺湖は、冬の恒例行事となったあ

みもの教室を文化交流会館で開き、自分だけのオリジナル作品に挑戦しました。

初回の1月23日は、会員ら約20人が参加し、パインガーデンプルの長袖と半袖、プルオーバー、ベスト、バイカラーベストの用意された5種類のうち、各自好きなものを選択し、作品作りに取り掛かりました。同教室は、これ以降1月30日、2月6日の3回シリーズで行われ、講座終了までに各自作品を完成させました。

ウィメンズ編み物教室 手作りニットを楽しむ



まちのわだい

読書感想画・読書紹介文の表彰 読書の習慣呼びかけ

秋の読書週間に合わせて募集した読書感想画・読書紹介文の表彰式（教育委員会・洞爺湖ロータリークラブ主催）が、12月16日に虻田小、中学校、18日には洞爺湖温泉小で行われました。

町内各小、中学校から、読書感想画9点、読書紹介文103点の応募があり、4人が最優秀賞を受賞しました。

受賞者は次のとおり。

読書感想画（小学生の部） 山本璃音さん（虻田小2年）・同（中学生の部） 坂本蒼司さん（洞爺中1年）
読書紹介文（小学生の部） 釣賀怜和くん（虻田小1年）・同（中学生の部） 岡部由希さん（虻田中3年）



山本 璃音
さん



坂本 蒼司
さん



釣賀 怜和
さん



岡部 由希
さん

地方自治法施行から70周年を記念して、監査事務功労者に対する表彰が行われ、宮崎秀雄さん（温泉2区）が、総務大臣表彰を受賞しました。

宮崎さんは、旧虻田町の時から現在まで19年有余の長期間、代表監査委員として、公平で合理的、効率的な地方自治運営に貢献してきました。

12月26日には、町長室で表彰伝達式が行われ、真屋町長から賞状が手渡されました。

宮崎さんは「ありがとうございます。もっともっと住みやすい町になるようにがんばります」と新たな決意を述べました。

地方自治法施行 70 周年記念 宮崎さん総務大臣表彰



賞状を手にする宮崎さん

1月6日、日本水難救済会虻田救難所（阿部和文所長）の平成



安全を祈願する虻田救難所出初式

30年出初式が虻田ふれ合いセンターで行われ、今年1年の安全と豊漁を所員一同で祈願しました。

式では、人員報告と服装点検の後に真屋監督官から「日頃の救難訓練に精進し、安全操業を心がけ無事故で1年を過ごしていただきたい」と訓示がありました。

来賓のあいさつを受けて、阿部和文所長が「今後も海難事故を起こさないよう肝に銘じ、所員一同力を合わせて努力します」と答辞を述べ、出初式を終了しました。

虻田救難所平成 30 年出初式 1 年の無事故を誓う

真剣な表情で木札を取り合う 新春かるた交流大会

北海道独特の文化である「下の句かるた」を楽しむ、平成30年新春かるた交流大会（洞爺湖スポーツクラブ主催）が1月14日、あぶた体育館で行われ3チームが参加しました。

大会は、3人1組で守り、中堅、突きに分かれて、百人一首の総当たり戦を実施。

参加者は正座で向かい合い、並べられた木札を真剣な表情で見つめ、下の句を読みあげられると素早く木札を取り合いました。

優勝は政明チーム（酒井 篤さん＜虻田3区＞、佐藤眞雄さん＜虻田3区＞、佐藤政明さん＜青葉1区＞）



真剣勝負で札を取り合う参加者たち

まちのわだい



お知らせ information

暮らし



国民年金から

国民年金保険料の免除期間・

納付猶予期間がある人へ

国民年金保険料の免除(全額免除・一部免除・法定免除)、納付猶予、学生納付特例の承認を受けられた期間がある場合、保険料を全額納めた人と比べ、老齢基礎年金(65歳から受けられる年金)の受け取り額が少なくなりま

す。将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、免除等これらの期間の保険料について

は、10年以内であれば遡って納める(追納)ことができます。ただし、免除などの承認を受けた期間の翌年度から起算して3年度目以降の追納の場合、当時の保険料額に一定の加算額が上乗せされます。追納は、古い月のものから納付することになりますが、次の点にご注意ください。

①一部免除を受けた期間は、納付すべき保険料が納付されていなければ追納はできません。

②「法定免除・申請免除期間」が「納付猶予・学生納付特例期間」より先に経過した月分である場合は、どちらかを優先して納めるか本人が選択できます。

■問合せ 室蘭年金事務所(お客様相談室 ☎0143-5011004) / 住民課 住民・戸籍年金グループ(☎7413002)

法務省の名称などを不正に使用した架空請求にご注意を

町内で法務省の名称などを不正に使用したはがきによる

架空請求の相談が、複数件寄せられています。

内容は「少額消費料金未納に関する訴訟最終告知のお知らせ」、「総合消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」などと題し、民事訴訟の取り下げの相談に乗るなどと書かれています。

差出人は、「法務省管轄支局 国民訴訟通達センター」、「法務省管轄支局 民事訴訟管理センター」などと記載されていますが、これらの団体と法務省とは一切関係がありません。文面には、財産の差し押さえを強制的に執行するなどと不安をあおり、書かれている電話番号に連絡すると弁護士などの紹介費用と称し金銭を要求されるといった情報も寄せられています。

はがきに書かれている電話番号などには「絶対に連絡しない」ようにご注意ください。

■問合せ 産業振興課水産・商工グループ(☎7413005)

伊達警察署から

ストップ・ザ・交通事故

◆余裕を持った運転を

冬道は、天候や積雪による渋滞が発生するなど到着するまでに時間がかかります。目的地までの天気や道路状況を事前に把握して、時間に余裕を持って出発しましょう。

◆スピードダウンと慎重な運転を

冬道では、スリップによる正面衝突の死亡事故が多発しています。スピードダウンと路面状況にあわせた慎重な運転を心がけましょう。

◆「急」のつく運転操作は危険

急発進、急加速、急ハンドル、急ブレーキといった「急」のつく運転操作は大変危険です。スピードダウンや早めブレーキなど、慎重な運転を心がけましょう。

◆交差点に注意

雪山で見通しが悪い交差点などでは、「車が来ているかもしれない」、「歩行者が横断しているかもしれない」と危険を予測して、徐行と安全確認を徹底しましょう。

◆悪天候に注意

吹雪や大雪など悪天候時の運転は、吹きだまりや視界不

広告

広告

お知らせ

🏠 運転免許更新時講習日程

場所 だて歴史の杜カルチャーセンター

■ 2月

優良(30分)

19日(月) 13:30~ 26日(月) 13:30~

一般(60分)

26日(月) 14:30~

違反(120分)

19日(月) 14:30~

初回(120分)

14日(水) 18:30~

■ 3月

優良(30分)

1日(木) 18:30~ 9日(金) 13:30~

一般(60分)

18日(木) 19:30~ 9日(金) 14:30~

違反(120分)

6日(火) 18:30~

初回(120分)

15日(木) 13:30~

良による立ち往生などで危険です。不要な外出は控えましょう。やむを得ず車で外出するときは、事前に道路情報を確認し、防寒具やスコップなどを準備しましょう。

● 問合せ 伊達警察署(☎ 2210110)

● 介護料の支給
自動車(バイク含む) 事故による重度後遺障害(脳損・脊損)により介護が必要な人へ、後遺障害の程度に応じて介護料を支給します。

● 交通遺児等育成資金貸付
自動車(バイク含む) 事故により死亡または重度後遺障害(脳損・脊損)を負われた人の義務教育終了前の子弟に対し、月一定額の育成資金を無利子で貸し付けます。

● 問合せ 自動車事故対策機構札幌主管支所(☎ 011-21818155)

🏠 確定申告のお知らせ

室蘭税務署から

室蘭税務署では、次のとおり所得税などの確定申告会場を開設します。

● 開設期間 2月16日(金)~3月15日(木)

● 受付時間 平日9時~16時

※2月15日以前は、確定申告会場を開設していませんので、2月16日以降にお越しください。また、会場の混雑状況により、受付を早めに締め

🏠 自動車事故対策機構からのお知らせ

● 問合せ 室蘭税務署(☎ 0143-2214151)

切ることがあります。

西胆振では初めての試み

「洞爺湖町地域食堂ほのぼの」を開設します

平成30年2月を目標に「洞爺湖町地域食堂ほのぼの」をプレオープン(準備公開)します。昼食を提供する食堂とくつろいで時間を過ごす居場所としてのサロンが利用できます。食堂では、インターネットの利用が可能で、最新型のタブレット端末の貸し出しも行います。

■ 開設日時 毎週土曜日12時~16時30分

■ 開設場所 洞爺湖町地域交流センター(旧健康福祉センターさわか別館)

■ 対象者 主に子どもや高齢者

食堂運営のお手伝いボランティアを募集しますので、ご協力できる人はご連絡をお願いします。また、ご家庭で使っていない小中学生向けのおもちゃがありましたら寄贈をお願いします。



ボランティアとパート職員を募集します

①調理補助ボランティア

■ 内容 厨房内での調理補助作業(厨房清掃、食器類の煮沸消毒、材料の洗浄やカット、給仕係への品出し、食器洗い)

■ 時間 8時30分~14時

■ お礼 500円/時間(交通費含む)

■ 募集人数 2人程度

■ 条件 18歳以上で町内在住の人

②フロア作業ボランティア

■ 内容 食堂での利用者対応(着席誘導、食物品出し、食器回収) サロンでの子ども見守り、食堂とサロンの清掃とテーブル配置作業など

■ 時間 11時~16時30分

■ お礼 500円/時間(交通費含む)

■ 募集人数 3人程度

■ 条件 18歳以上で町内在住の人

③受付対応パートタイマー

■ 内容 利用者の受付対応、開業準備作業、ボランティア管理、初めて利用する人への案内と利用登録(パソコン操作)、登録済みの利用者の入館手続きとIDカード発行(パソコン操作)、可能であればタブレット操作(iPad)の操作説明

■ 時間 11時~16時30分

■ 募集人数 2人程度

■ 報酬 時給810円 末メ翌月20日銀行振込

■ 交通費 実費支給、1日当たり上限800円(ガソリン代は通勤往復距離精算16円/km)

■ 条件 18歳以上で町内在住、パソコン操作が可能の人

問合せ

生活就労サポートセンターいぶり(☎ 0143-83-7355) / 役場健康福祉課福祉・高齢者グループ(☎ 74-3001) / 洞爺湖町社会福祉協議会(☎ 76-4363)

行政



洞爺湖町長選挙・洞爺湖町議会議員補欠選挙のお知らせ

洞爺湖町長選挙と、欠員が生じた洞爺湖町議会議員の補欠選挙を同時に行います。

■選挙期日 4月15日(日)

■告示日 4月10日(火)

■住所要件 1月9日以前に転入をし、引き続き町内に3カ月以上居住している人

■年齢要件 平成12年4月16日以前に出生し、引き続き町内に3カ月以上居住している人

洞爺湖町長選挙・洞爺湖町議会議員補欠選挙の立候補予定者説明会

■日時 2月23日(金) 10時

■場所 洞爺湖町役場防災研修ホール

※説明会会場への入場は1候補者につき2人まで、資料の配布は1部とします。

◆不在者投票

身体に重度の障がいのある人で、次の表に該当する人は、郵便による不在者投票ができますので、選挙管理委員会にお問合せください。

①郵便など投票対象者

障がいなどの区分	障がいなどの程度	
身体障害者手帳	両下肢・体幹・移動機能	1級・2級
	心臓・腎臓・呼吸器・膀胱・直腸・小腸	1級・3級
	免疫・肝臓	1級～3級
戦傷病者手帳	両下肢・体幹	特別項症～第2項症
	心臓・腎臓・呼吸器・膀胱・直腸・小腸・肝臓	特別項症～第3項症
介護保険の被保険者証	要介護状態区分	要介護5

選挙権を有するほかの人が代理に記載する制度で次の人が対象者です。

障がいなどの区分	障がいなどの程度	
身体障害者手帳	上肢または視覚	1級
戦傷病者手帳	上肢または視覚	特別項症～第2項症

平成30年度競争入札参加資格申請書を受け付けます

平成30年度の建設工事、設計、測量及び道路清掃などの競争入札参加資格申請書の受付を行います。平成29・30年度の申請をすでに済ませている事業所は不要です。

■受付期間 2月1日～2月28日まで(郵送提出28日必着)

■受付時間 9時～17時(正午・13時は除く)

■申請書 建設工事など(一社)北海道土木協会作成の市町村統一様式

■提出先 総務課管財・情報グループ(☎74-3000)

公共工事の契約状況のお知らせ

町では、契約金額が1千万以上の公共工事の契約状況について、次のとおり公表します。

■工事名 ようてい橋修繕工事

■請負業者 伝・小松経常建設共同企業体

■契約金額 1296万円

■工期 3月9日まで

■工事場所 洞爺湖温泉

■工事概要 橋面防水(塗膜防水) A1130㎡ 伸縮装置 L112m ひびわれ補修1式

募集



自衛官募集

■募集種目 自衛官候補生

(男子、女子)
■資格 18歳以上27歳未満の人

■締切 2月21日(水)まで

■試験期日 男子 2月24日(土) もしくは2月25日(日)

女子 2月24日(土)

■問合せ 防衛省自衛隊札幌地方協力本部室蘭地域事務所(☎0143-44-9533)

浴衣・着物を譲ってください

洞爺湖温泉を浴衣で彩りある町にするため、また少しでも「日本文化」を体感してもらうために、洞爺湖を訪れた人に浴衣・着物姿で温泉街を歩いてもらおうと計画しています。

皆さんの家庭で不用となった浴衣や着物を譲ってください。男性・女性用また大人・子供用は問いません。

■問合せ 観光振興課観光振興グループ(☎75-4400)

相談



心からおくやみ 申し上げます

故末永行雄さん
■12月18日死去■93歳■遺族はミツさん■大原

故塚谷安正さん
■12月19日死去■97歳■遺族は志美子さん■入4区

故宮武安子さん
■12月20日死去■94歳■遺族は春男さん■財田

故日當トシ子さん
■12月28日死去■92歳■遺族は満さん■入1区

故桜庭 久さん
■12月29日死去■91歳■遺族は友治さん■虻7区

故八重樫美津子さん
■1月1日死去■77歳■遺族は英映さん■泉区

故高梨清二さん
■1月1日死去■76歳■遺族は恵子さん■入1区

故鈴木孝則さん
■1月1日死去■88歳■遺族はタマヨさん■虻3区

故前田久江さん
■1月5日死去■75歳■遺族は実さん■泉区

故大木トミ子さん
■1月6日死去■90歳■遺族は昌志さん■虻3区

故船田よねさん
■1月6日死去■82歳■遺族は繁さん■虻5区

故佐々木榮悦さん
■1月13日死去■71歳■遺族はみき江さん■入1区

故大家まつのさん
■1月14日死去■97歳■遺族は津田美千子さん■虻8区

12月20日から1月19日届出分

窓口へ届出があり、広報紙への掲載を承諾した人を掲載しています。

行政に関わるくらしの 無料相談会開催

相続手続き、遺言書の作成や、契約手続き、また官公署に提出する書類の作成などの相談に応じます。事前の予約は不要です。

■日時 2月17日(土) 9時30分～12時

■場所 母と子の館研修室
■問合せ 北海道行政書士会
室蘭支部(☎76-3538)

担当(後藤)／住民課住民・戸籍年金グループ(☎74-3002)

無料法律相談会開催

金銭、相続、夫婦間、交通事故、消費者問題のトラブルなどの相談に応じます。

必ず2日前の17時までに事前予約してください。定員3人(になり次第締め切ります)。

■日時 ①2月15日(木) ②3月1日(木) 13時30分～15時

■場所 ①虻田ふれ合いセンター ②洞爺湖温泉観光情報センター

■担当 ①高村真人弁護士

寄付

善意のご寄附ありがとうございます。

●町への寄付

▽ザ・ウインザーホテル洞爺リゾート&スパは3万円

●社会福祉協議会

▽大沼廣志さん(かつこう台区)は1万円▽匿名20万円▽

(むろらん法律事務所) ②阿部洋介弁護士(北海道みらい法律事務所)

■問合せ 住民課住民・戸籍年金グループ(☎74-3002)

匿名10万円▽匿名5万円▽匿名5万円

△歳末見舞金▽

▽伊達遊戯業組合は5万円

△寄付物品▽

▽大川愛子さん(かつこう台区)▽甲野祐篤さん(入1区)

▽甲野乃々絵さん(入1区)

▽楽木 忠さん(入1区)▽

菅蒲 香さん(入1区)▽山

田 晃さん(入1区)▽中村

光敏さん(入1区)▽木村英

昭さん(入1区)▽尾形久子

さん(入1区)▽谷 良男さ

ん(入1区)▽菅原 勇さん

(虻6区)▽村中兼一さん(虻

5区)▽山田睦美さん(虻6区)▽片倉定夫さん(虻6区)

▽虻田高校ボランティア委員

会▽虻田郵便局▽デイサービスくら家

洞爺LC 社協に現金とタオル寄贈

12月26日、洞爺ライオンズクラブ(洞爺LC、鈴木雅善会長)が、洞爺湖町社会福祉協議会に、福祉基金として5万円の寄付を行いました。併せてクリスマス会で集まった善意5万3791円と、会員が集めた古切手8、739枚、未使用のタオル85本を寄贈しました。



お詫びと訂正

1月号4ページの「武川さん 瑞宝単光章受章」で、受章名が間違っていました。正しくは、「瑞宝双光章」です。訂正してお詫びします。

介護保険サービス

高齢者の在宅生活を支えるために



介護が必要な状態になっても「できる限り住み慣れた家で暮らしたい」と願う人も多いと思います。住まいの環境を整備（住宅改修）することや入浴や排せつなどに用いる福祉用具を使用することによって、不便さや不自由さが解消されると、今まで「できない」ことが「できる」ようになり、心身の状態が改善することもあります。

住宅改修費は要介護・要支援認定を受けられた人が自宅により自立した生活を送れるよう手すりの取り付けや段差の解消などの小規模な住宅改修を行ったとき、一人当たり20万円を上限に、福祉用具の購入も同じく認定を受けられた人について各年度10万円を上限に、それぞれ支給対象となる費用の9割（一定以上所得のある人は8割）を支給するサービスです。

■住宅改修費の支給対象となる住宅改修

種 類	内容の例
①手すりの取り付け	廊下、階段、便所、浴室、玄関など
②段差の解消	廊下、便所などの各室間の床の段差の解消、玄関から道路までの通路などの段差または傾斜の解消
③すべり防止のための床や通路面の材料の変更	畳から板製床材・ビニール系床材などへの変更、浴室をすべりにくい床材への変更、通路をすべりにくい舗装材への変更
④引き戸などへの扉の取り替え	開き戸を引き戸・折れ戸・アコーディオンカーテンなどに取り替え、ドアノブの変更など
⑤洋式便座などへの便器の取り替え	和式便器を洋式便器などへ取り替え
⑥その他①から⑤の改修に伴って必要となる工事	手すりの取り付けのための壁の下地補強、便器の取り替えに伴う給排水設備工事（水洗化に係る工事は除く）など

上記以外の住宅改修や新築などは対象外です。改修できる住宅は介護保険証の住所地に限ります。

■福祉用具購入費支給対象となる福祉用具

腰掛便器、特殊尿器、入浴補助用具、簡易浴槽、移動用リフトのつり具の部分など

■自己負担分の支払いについて

住宅改修や福祉用具の購入にかかった費用を本人が事業者に全額支払い、後で洞爺湖町から支給対象額の9割または8割が本人に支払われる償還払いと、かかった費用を本人が事業所に1割または2割を支払い、残りの9割または8割を本人の委任に基づき、洞爺湖町から事業所に支払う受領委任払いがあります。

■住宅改修は事前申請が必要です

支給を受ける場合、住宅改修の工事をする前に「理由書・見積書・見取り図・写真など」の必要書類を添付して役場に申請し、改修内容の審査を受ける必要があります。

また、福祉用具は購入後に「支給申請書・領収書・購入品カタログの写し」が必要となります。詳しくは、担

介護支援専門員（ケアマネジャー）とは？

介護認定を受け、介護保険サービスを利用する人などからの相談に応じ、利用者の希望や心身の状態を考慮して、在宅や施設での適切なサービスが受けられるように、ケアプラン（介護サービス計画）を立てたり、関係機関との連絡調整などを行います。



当の介護支援専門員（ケアマネジャー）または健康福祉課介護保険グループ、地域包括支援センターに問合せください。

■問合せ 健康福祉課介護保

険グループ（☎74-3001）

／地域包括支援センターへ健康福祉センターさわやか内V（☎76-4822）

月2回

洞爺地区健康相談を 行っています

洞 爺地区には保健師が常駐していないため、月2回、洞爺総合支所の町民相談室で保健師による健康相談を実施しています。

特定健診、がん検診の受け方や健診結果の相談、妊娠届出時の相談、赤ちゃんから幼児の身長・体重測定など、赤ちゃんから大人まで幅広くご相談に乗ります。健診結果のご相談は結果通知書をお持ちください。

相談は無料、秘密は厳守します。

場所は個室の町民相談室で、ゆっくりお話ししたい人は個別相談も受け付けます。

食事の相談は栄養士、高齢者の相談は包括支援センターとも相談できるよう調整します。相談は電話や訪問でも対応しています。

希望がありましたら、健康福祉センターさわやかへご連絡ください。

お待ちしております！

こんなお悩みはありませんか？

- ☒ 赤ちゃんの体重が心配
- ☒ 町から生後3か月まで赤ちゃん用体重計を無料で貸りたが、その後の体重が気になる
- ☒ 子どもの誕生日に身長を測ってみたい
- ☒ 特定健診の結果を見ただけよくわからない
- ☒ 生活習慣病予防のために生活を見直したい
- ☒ 糖尿病の食事や運動についての相談をしたい
- ☒ 血圧計を購入したいけど種類が多くてどれにしたらよいか分からない
- ☒ そもそも健診・検診って具体的に何をしているの？

健康に関する相談をお受けしています。お気軽にお立ち寄りください！

今後の予定

■日 程	2月23日(金)
	3月9日(金)
	3月23日(金)
■時 間	9時30分～11時30分
■場 所	洞爺総合支所町民相談室 (支所に入ってすぐ左の入口)



利用した人は

病院ではみんな忙しそうで声をかけにくいけど、ここで不安を解消できた。

小さいことでもゆっくり話を聞いてもらえる。

聞いてもらえるとホッとする。

などの声がありました。

問合せ 健康福祉センターさわやか (☎ 76-4006) 地域包括支援センター (☎ 76-4822)

読書の家から



新刊案内

■みずうみ読書の家

△一般▽キラキラ共和国(小川糸)▽銀杏手ならい(西条奈加)▽道標(今野敏)▽ノーマンズランド(菅田哲也)▽銀河鉄道の父(門井慶喜)▽おもかげ(浅田次郎)▽駐在日記(小路幸也)▽インフルエンス(近藤史恵)▽たゆたえども沈まず(原田マハ)▽ミ・ト・ン(小川糸)▽Dの遺言(柴田哲孝)▽ヴェネツィア便り(北村薫)▽迷い家(山吹静粋)

(工藤ノリコ)▽幻の動物とその生息地(丁・K・ローリング)▽どこかなあるかなさがしてねくまぐんのクリスマス(ゲルゲイ・ドゥーダー)▽クマと森のピアノ(デイビッド・リッチフィールド)▽サラとピンキーパリへ行く(富安陽子)▽だんぼーるおうじ(長野ヒデ子)▽アニーのちいさなきしゃ(たちもとみちこ)▽まだかなまだかな(伊藤正道)▽時知らずの庭(小森香折)

■洞爺総合センター図書室

△一般▽ギャングブル依存と戦う(帚木蓬生)▽受命(帚木蓬生)▽チョコレート革命(俵万智)▽イニシエーション

今月の1冊



きつねのでんわボックス

作 戸田和代
挿絵 たかすかずえ

町はずれのでんわボックスに明かりがともるころ、病気のお母さんに電話をかけにやってくる男の子と、それをそっと見まもる子どもをなくしたかあさんぎつねのお話。わが子を思う母親の心情をつぶさに描いています。



ンラブ(乾くるみ)▽長い夜(赤川次郎)▽かこくこしこごこと「住野よる」▽ミレニアム4人上・下▽「ダ

ヴィド・ラーゲルクラント」△児童書▽どこみてどこから生まれるの?(浅利美鈴)

▽ぱんつさいこう! (ジャレット・チャップマン)▽じいちゃんバナナばあちゃんバナナ(のしさやか)▽あつたかいな(くすのきしげのり)▽ちっちゃいさん(イソール)▽おばあちゃんとバスにのって(マット・デ・ラ・ペーニャ)

●開館時間

■あぶた(☎76-2100)
10時~16時20分

■みずうみ(☎75-4702)
10時~15時

●2月休館日

2月15日・22日・3月1日・8日

(毎週木曜日・祝祭日休館)

ピノキオ読み聞かせの会

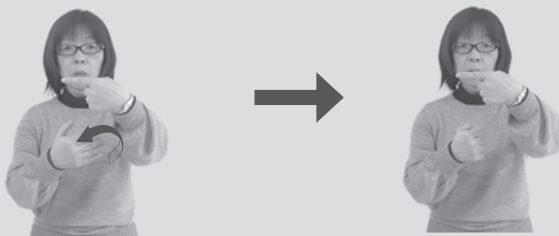
■日時 3月6日(火) 14時30分

■場所 あぶた読書の家

ワンポイント手話 ~時の表現~

NO. 8回

1カ月



左の人差し指を出し、右手の5指を広げ握る。

1年間

(1年)



(間)

左で握ったこぶしを中心に右手人差し指を1回転させる。
左右指の開いた両手を下へ同時におろす。

わたしのうた

俳句

【あぶた俳句会】一月定例会

はらからの末広がりや初笑ひ
去年今年何も変わらず同じ座に
まゆ玉や患者の眼ひとところ
峠越えあれが洞爺湖冬景色
茶柱に笑まふ亡き母冬日向

矢野知子
千葉征子
菅原敏子
小笠原勇
佐藤美風



あがた福祉会

第53回

スペシャルゲスト? 登場に盛り上がる 友愛の里クリスマス会

12月22日に、伊達市のホテルロイヤルで、清水友愛の里クリスマス会を行いました。

会場は、ツリーや各テーブル

に飾りを付け、クリスマスらしい雰囲気になるよう準備を行いました。

記念撮影に臨む友愛の里クリスマス会参加者

全員がホテルに到着後、いすです。利用者が司会を務め、木村施設長の挨拶、乾杯を終えると、皆さんが楽しみにしている会食の時間となりました。

普段、あまり食べることができないお刺身のほか、肉料理、グラタンなど、クリスマスの雰囲気が出るような料理を事前にホテル側と打ち合わせしたことで、メニューも豊富で、大きなケーキもテーブルに置かれ、皆さんおいしそうに食べていました。

食事が一段落した後は、職員による余興を行いました。今回は、職員がある有名人に扮し、クリスマス会に参加するという演出を組んでみました。

まず初めに登場したのは、お笑い芸人のピコ太郎です。音楽に合わせて登場したピコ太郎は、見た目も本物そっくりで、会場は大いに盛り上がりました。利用者も一緒にステージに立ち、楽しそうでした。

二人目のゲストは、同じくお笑い芸人の平野ノラです。衣装、メイクもばっちりです。バブルの時代を思い出された方も中にはいたことでしょう。また、平野ノラに扮した職員のたつての希望により、瀬川瑛子のモノマネも披露され、短い時間ではありましたが、会場が笑顔で溢れたひと

時かと思えます。最後は、例年、楽しみにされているサンタとトナカイが登場してのプレゼントの時間です。

トナカイが、プレゼントを持ち逃げしようとし、サンタが追いかけて捕まえるという小芝居を行った後、一人一人にプレゼントを渡しました。その場でプレゼントを開け、うれしそうに中身を教えてくれる様子は、いつ見ても良いものだと感じました。

クリスマス会は、高齢の利用者の万歳三唱と紙吹雪で、閉会しました。

来年は、今年以上の内容で、より皆さんが笑顔で楽しむことが出来るクリスマス会を、職員一丸となり実施していきたいと思います。

(Y・H)



第3回市民公開講座

どうする? どうなる? 「がん」と言われたら ～2人に1人ががんになる時代～

- 日 時 2月24日(土) 14時～17時
- 場 所 製鉄記念室蘭病院がん診療センター 3階大講堂
- 参加料 無料
- 問合せ 西胆振緩和ケアネットワーク事務局 洞爺温泉病院医療相談室 (☎ 87-2311)

- 講演Ⅰ 洞爺温泉病院緩和ケア病棟 医師 鈴木洋祐「がん治療病院からホスピスへ行くということ」
- 講演Ⅱ 本輪西ファミリークリニック 医師 富田理哉「住み慣れた場所で最期を～在宅看取りのいまとこれから～」
- 講演Ⅲ 伊達赤十字病院 がん相談支援センター 課長 横川彰史「治療法の選択、医療費の支払い、在宅介護・仕事・財産…どこに相談したら良いの?」
- 講演Ⅳ 「緩和ケア病棟」で看取りを経験された家族からのメッセージ
- 講演Ⅴ 「自宅」で看取りを経験された家族からのメッセージ



消防だより 119

洞爺湖消防出初式

1 月5日(金)、洞爺湖文化センターで、洞爺湖消防出初式(西胆振行政事務組合洞爺湖消防団・洞爺湖支署主催)が開かれ、洞爺湖町の無火災・無災害を祈り、消防車両によるパレードを行いました。

式典では、永年にわたる消防団活動に功績のあった団員へ表彰状及び感謝状を授与。



洞爺湖消防出初式

また、洞爺湖町長の式辞をはじめ、ご来賓より日頃の消防活動に対する感謝と激励の言葉がありました。出席者は今年一年の防火・防災を誓い、地域の安全を祈願しました。

平成30年消防出初式の表彰者は次のとおり。(敬称略)

●北海道知事表彰

■30年勤続表彰

副分団長 黒川正美(第2分団)

団員

部長 阿部重徳(第1分団)

／高谷隆介(第3分団)

班長 藤野幸治(第1分団)

■20年勤続表彰

分団長 秋田奈樹佐(女性分団)

副分団長

篠原里美(女性分団)

団員

■10年勤続表彰

班長 山本さおり(女性分団)

団員

山田崇正(第2分団)

／表 幸生(第2分団)

●北海道消防協会表彰

■特別功績章

部長 中野英敏(第1分団)

■功績章

副分団長 五十嵐篤雄(第4分団)

分団

部長 柴口和孝(第1分団)

■30年勤続表彰

部長 阿部重徳(第1分団)

／高谷隆介(第3分団)

班長 藤野幸治(第1分団)

／秋山敏光(第3分団)／稲

實邦章(第4分団)

■20年勤続表彰

分団長 秋田奈樹佐(女性分団)

副分団長

篠原里美(女性分団)

団員

■10年勤続表彰

班長 阿部由希子(女性分団)

団員

山田崇正(第2分団)

／表 幸生(第2分団)／糟

川牧子(女性分団)

●西胆振行政事務組合管理者表彰

■30年勤続表彰

副分団長 黒川正美(第2分団)

団員

山田崇正(第2分団)

上級救命講習会を開催します

—尊い命を一人でも多く救うために—

私たちは、いつ、どこで、突然のケガや病気におそわれるか予測できません。心臓や呼吸が止まった人の治療はまさに一分一秒を争います。このようなとき身近にいる人が適切な応急手当を素早く実施することで、大切な生命を救うことにつながります。

上級救命講習会では、AEDを含めた心肺蘇生法、異物除去、止血法、緊急時の傷病者の管理法など普通救命講習より一歩踏み込んだ内容の講習会を開催しています。この講習では、筆記と実技の試験を実施し、合格者(80%以上正解)には「上級救命講習修了証」を交付します。

- 日時 3月4日(日) 9時～18時
- 場所 西胆振行政事務組合伊達消防署洞爺湖支署
- 受講料 無料
- 定員 10人(定員になり次第締め切り)
- 締切 3月3日(土)まで
- 申込先 洞爺湖支署 救急係(☎ 76-2119)
- その他 筆記用具を持参し、動きやすい服装で受講してください。



●洞爺湖町感謝状

部長 阿部重徳(第1分団)
／高谷隆介(第3分団)
班長 藤野幸治(第1分団)
／秋山敏光(第3分団)／稲
實邦章(第4分団)
■20年勤続表彰
分団長 秋田奈樹佐(女性分団)
副分団長 篠原里美(女性分団)
団員

統一標語

『火の用心』

ことを形に
習慣に

神話に出会う大地

日本ジオパーク新規認定 /

島根半島・宍道湖中海ジオパーク

昨年 12 月に、島根県にある、島根半島・宍道湖中海ジオパークは新たに日本ジオパークとして認定されました。神話や出雲の古代文化と、大地の物語を多く秘めた地域であり、その見どころについて紹介します！

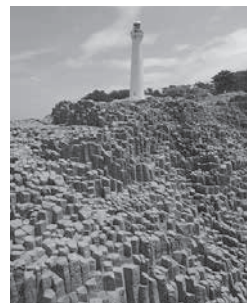


加賀の潜戸

長さ 200 m、高さ 30 m の島根半島で最大規模の海食洞。約 8 km 離れた佐太神社の大神誕生の神話があり、その母神が金の弓矢で岩を射通してできたという伝説があります。遊覧船で入ることができる観光名所で、明治時代には文豪ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）も訪れ、著書「日本の面影」に描いています。

日御碕の柱状節理

日御碕には、溶岩が冷えて固まる時にできた 4～7 角形、直径数センチの流紋岩の柱状節理が広がっています。その岩盤の上に高さ約 44 m の出雲日御碕灯台が美しい景勝地です。近くの経島は、ウミネコの繁殖地として天然記念物に指定され、この一帯は日本遺産の「日が沈む聖地出雲」にも認定されています。



行き方とおすすめコース

東京経由、出雲空港または米子空港から、レンタカーや自転車でめぐるコース（小泉八雲の足跡コース／島根半島一周コース）がある。詳しくは Web ページを参照。

期間延長しました！抽選で当たる！

洞爺湖町 オリジナルエコバックで「大地の物語」を PR！

洞爺湖周辺の実り豊かな大地をもっと宣伝したい！という思いから生まれた洞爺湖町オリジナルエコバック「大地のポケット」に、新たに 3 つの図柄が加わりました。国の地方創生加速化交付金事業の採択を受けて実現したもので、山陰海岸ジオパークである兵庫県豊岡市の鞆専門店で作られたバックです。

このオリジナルエコバック（3 種類のいずれか 1 枚）を抽選で 6 人の方にプレゼントします。ぜひ、このバックを持ち歩いて「世界ジオパークの町」の宣伝役になってください！

希望する方は、はがきかファクス、もしくは E メールで、下記内容をご記入のうえご応募ください。

2 月分の締切は 2 月 26 日の消印まで有効です。当選は発送をもってかえさせていただきます。

※一度当選された方は対象となりませんのでご注意ください。



バックの図柄は絵本『11 万年のうえの一日』から「小幌海岸」「リンゴ畑」「洞爺湖温泉」の 3 種類。※図柄の指定はできません
 前回のジオクイズの答え：「約 8 割」でした！

1. 応募者の名前
2. 連絡先電話番号
3. 届け先の住所（洞爺湖町内に限ります）
4. ジオクイズの答え

<ジオクイズ>

島根半島・宍道湖中海ジオパークがある県は？

※答えはこのジオパーク通信内にあります。よ〜く読んで答えてね。

～ 応募先 ～ 〒 049-5692

洞爺湖町栄町 58 番地 洞爺湖町役場ジオパーク推進課

※ファクスは Fax 76-4727 まで

※Eメールは info@toya-usu-geopark.org まで

イベントカレンダー

イベントカレンダーの見方 時 時間 所 場所 詳 詳細

	献血 時 9:30～16:30 所 町内
2月14日(水)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 入江保育所 (☎ 76-4317)
	げんきクラブ 時 13:30～15:30 所 洞爺温泉病院 (☎ 76-4006 <さわやか>)
16日(金)	親子ふれあい遊び 時 10:00～11:30 所 地域交流センター (☎ 76-2008 <子育て支援センター>)
	乳児健診 時 12:40～ 所 健康福祉センター (☎ 76-4006)
17日(土)	とうやこケアネットワーク講演会(洞爺地区) 時 13:00～15:30 所 洞爺総合センター (☎ 76-4822 <地域包括支援センター>)
	西山山麓火口散策路スノーシューハイク 時 9:30～ 所 西山山麓火口散策路南口 (☎ 75-2555 <洞爺湖ビジターセンター・火山科学館>)
20日(火)	特定健診、胃・大腸・肺・前立腺がん検診、 肝炎・エキノкокクス検診、ピロリ菌検査 時 6:00～ 所 健康福祉センター (☎ 76-4006)
21日(水)	特定健診、胃・大腸・肺・前立腺がん検診、 肝炎・エキノкокクス検診、ピロリ菌検査 時 6:00～ 所 洞爺ふれ愛センター (☎ 76-4006 <さわやか>)
	保育所開放 時 10:00～11:30 所 桜ヶ丘保育所 (☎ 75-2088)
23日(金)	洞爺地区健康相談 時 9:30～11:30 所 洞爺総合支所 (☎ 82-5111) 詳 p 17 さわやかだより
	保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎ 76-2673)
28日(水)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 洞爺保育所 (☎ 82-5559)
	げんきクラブ 時 13:30～15:30 所 健康福祉センター (☎ 76-4006)
3月2日(金)	健康づくり講演会 時 13:30～15:00 所 健康福祉センター (☎ 76-4006) 詳 回覧
3日(土)	図書室子どもまつり 時 10:00～ 所 洞爺総合センター図書室 (☎ 74-3010 <教育委員会社会教育課>) 詳 こんにちは社会教育です
3日(土) 4日(日)	スノーシューで歩こう 時 10:00～ 所 財田自然体験ハウス (☎ 82-5999)
4日(日)	町民冬の散策のつどい 時 9:30～ 所 旧花和小学校集合 花和自然散策路特設コース (☎ 74-3010 <教育委員会社会教育課>) 詳 こんにちは社会教育です

7日(水)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎ 76-2673)
8日(木)	1歳6ヶ月児・3歳児健診 時 12:30～ 所 健康福祉センター (☎ 76-4006)
9日(金)	洞爺地区健康相談 時 9:30～11:30 所 洞爺総合支所 (☎ 82-5111) 詳 p17 さわやかだより
	保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎ 76-2673)
11日(日)	シニア向け仕事説明会 詳 ピックアップイベント 第33回 洞爺湖町ふれ合う心の文化広場 詳 ピックアップイベント

≫ ピックアップイベント

シニア向け仕事説明会

高齢者の見守りと雇用促進に関する「洞爺湖町地域見守り協定」を通じて、高齢者の社会支援に取り組んでいる洞爺湖町とセブンイレブンが、シニアの人の就職を応援するため、共同でコンビニの仕事説明会を行います。

日頃から働いてみたいと考えている高齢者に、コンビニエンスストアでの仕事について案内します。

■日 時 3月9日(金) 14時～15時30分

■場 所 虻田ふれ合いセンター

■対 象 洞爺湖町在住のおおむね60歳以上で仕事を探している人

■主な業務 レジ接客・品出し補充・清掃・発注・販売に関わる業務など

■定 員 先着20人

■料 金 無料

■申込み 3月7日(水)まで

■問合せ 健康福祉課福祉・高齢者グループ (☎ 74-3001)

第33回洞爺湖町ふれ合う心の文化広場

■日 時 3月11日(日) 12時開演

■場 所 洞爺湖文化センター

■内 容 第1部 洞爺湖町文化団体協議会加盟団体他によるステージ 第2部 江差追分特別公演 江差追分全国大会優勝 寺島三姉妹

■主 催 洞爺湖町文化団体協議会

■問合せ 教育委員会社会教育課 (☎ 74-3010)

東奔西走

ますます寒さが厳しくなってきましたね。
私は2月号を編集している中、風邪をひいてしまいました。手洗い、うがいはもちろん、部屋が乾燥しないようにしたり、バランスのよい食事を心がけたり、今年は例年より対策を頑張っていたはずなのに…
皆さんも風邪を引かないように気をつけてください。
(H.S.)